

やさいマンスリーレポート（令和3年5月）

発行日：令和3年5月11日

1 野菜の生育状況及び価格見通し〔令和3年5月〕（農水省調査）

<ポイント>～5月は、はくさい、キャベツ（5月前半）、レタスが安値の見込み～

- ・ はくさい及びレタスは、生育良好で出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回る。
- ・ キャベツは、生育が前進傾向のため、前半は出荷数量が平年を上回り、価格は平年を下回って推移するものの、後半は出荷数量が徐々に減少するため、出荷数量、価格は平年とも平年並みの見込み。
- ・ ばれいしょは、北海道産の残量が平年よりも少ない中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で需要が増加していることから、価格は平年を上回る見込み。
- ・ その他は出荷数量・価格ともに平年並みで推移。
- ・ 掲載先：https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/index.html

2 野菜の卸売価格動向〔5月8日 東京都中央卸売市場〕（ALIC調査）

<ポイント>

- ・ 平年比で価格が上がったものは、ばれいしょ（同176%）、さといも（同141%）、たまねぎ（同123%）、にんじん（同108%）、トマト（同107%）、及びねぎ（同103%）の6品目、平年比で価格が下がったものは、はくさい（同53%）、キャベツ（同65%）、ほうれんそう（同84%）、だいこん（同88%）、レタス（同90%）、きゅうり（同92%）、ピーマン（同95%）、なす（同99%）及びブロッコリー（同99%）の9品目となりました。
- ・ 掲載先（ベジ探）：https://vegetan.alic.go.jp/vegetable_price.html

3 野菜の小売価格動向

（1）主要野菜14品目（令和3年4月分）（9都市100店舗）（ALIC調査）

<ポイント>

- ・ 調査対象14品目のうち、前月比で価格が下がったものは、青ねぎ（前月比99%）、きゅうり（同93%）、ピーマン（同90%）、にんじん（同98%）の4品目、価格が上がったのは、キャベツ（同116%）、白ねぎ（同102%）、はくさい（同124%）、ほうれんそう（同118%）、レタス（同108%）、たまねぎ（同108%）、トマト（同102%）、なす（同100%）、だいこん（同110%）、ばれいしょ（同115%）の10品目となりました。
- ・ 平年比で価格が下がったものは、キャベツ（平年比68%）、青ねぎ（同97%）、はくさい（同58%）、ほうれんそう（同84%）、レタス（同78%）、たまねぎ（同100%）、トマト（同90%）、だいこん（同89%）の8品目、価格が上がったものは、白ねぎ（同129%）、きゅうり（同107%）、なす（同104%）、ピーマン（同105%）、にんじん（同104%）、ばれいしょ（同147%）の6品目となりました。

- ・ 掲載先（ベジ探）：

<https://vegetan.alic.go.jp/retail-price-trends/price-trend-survey.html>

（2）主要野菜8品目〔令和3年4月19日の週〕（農水省調査）

<ポイント>

- ・ 調査対象8品目（キャベツ、ねぎ、レタス、ばれいしょ、たまねぎ、きゅうり、トマト及びにんじん）の価格は、前週比で-3%~+11%、平年比で-28%~+45%の範囲内となっています。
- ・ 品目別には、キャベツ147円（平年比72%）、ねぎ702円（同118%）、レタス338円（同76%）、ばれいしょ568円（同145%）、たまねぎ235円（同92%）、きゅうり504円（96%）、トマト615円（同86%）、にんじん426円（同101%）となっています。
- ・ 掲載先：https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/anpo/kouri/k_yasai/h22index.html

4 野菜消費動向（令和3年3月）（総務省統計局家計調査）

<ポイント>

- ・ 3月の生鮮野菜の一人当たり購入数量は4926g（前月比102%、前年同期比97%）
- ・ 上位5品目は、キャベツ598g（前月比106%、前年同期比97%）、たまねぎ565g（117%、97%）、トマト334g（122%、119%）、だいこん326g（87%、90%）、ばれいしょ271g（103%、78%）
- ・ 掲載先（ベジ探）：<https://vegetan.alic.go.jp/vegetan/sch5.do?outPutKbn=1>

5 野菜輸入動向（令和3年3月）（貿易統計）

<ポイント>

- ・ 3月の野菜輸入量：23万5969トン（前年同月比94%）、うち生鮮野菜7万6180トン（同104%）、冷凍野菜9万6トン（同87%）、塩蔵等野菜6394トン（同96%）、乾燥野菜3877トン（同108%）
- ・ 輸入野菜上位品目は、①生鮮野菜：たまねぎ1万8399トン（同106%）、かぼちゃ1万6294トン（同85%）、にんじん9042トン（同167%）、ばれいしょ5549トン（同92%）、ねぎ4481トン（同126%）②冷凍野菜：ばれいしょ3万1207トン（同82%）、その他の冷凍野菜2万7305トン（同88%）、えだまめ5766トン（同82%）、ブロッコリー5075トン（同103%）、スイートコーン4585トン（同111%）③塩蔵等野菜：その他塩蔵等野菜2490トン（同70%）、しょうが1696トン（同165%）、きゅうり及びガーキン1337トン（同148%）
- ・ 輸入先国上位3位は、①中国11万4265トン（同95%）うちその他冷凍野菜2万3399トン（同87%）、その他調製野菜2万835トン（同85%）生鮮たまねぎ1万7513トン（同107%）、②米国3万6297トン（同78%）うち冷凍ばれいしょ1万9594トン（同67%）、生鮮ばれいしょ5549トン（同92%）、冷凍スイートコーン2904トン（同118%）、③韓国4227トン（同109%）うちその他調製野菜2132トン（同135%）、ジャンボピーマン1611トン（同86%）、生鮮トマト360トン（同108%）
- ・ 掲載先（ベジ探）：<https://vegetan.alic.go.jp/import-export-trends/latest.html>

6 野菜主産地の向こう1か月の気象情報（銚子、伊良湖、洲本等27地点）（ALIC調査）

<5/8～6/4の気象傾向>

- ・ 予測地点： 富良野、旭川、北見、小清水、岩見沢、函館、八戸、六ヶ所、盛岡、下妻、田代、沼田、熊谷、銚子、横芝光、三浦、佐久、野辺山、松本、伊良湖、豊橋、洲本、高松、徳島、佐賀、島原、熊本、（27地点：毎月初めにその時期の野菜産地に変更）
- ・ 東北太平洋側 気温は平年並かやや高い状態が続く見込みです。日照時間は平年に比べてやや少なく、降水量は平年並かやや少ないでしょう。
- ・ 関東甲信地方 気温は平年に比べて高い状態が続く見込みです。日照時間は平年と比べてやや少なくなり、降水量は2週目と3週目は多くなる見込みです。
- ・ 東海地方 気温は平年に比べてやや高い状態が続く見込みです。日照時間は平年と比べてやや少なくなり、降水量は1週目と2週目はやや多くなる見込みです。
- ・ 九州北部地方 向こう1週間の気温はかなり高くなり、その後はおおむね平年並となります。日照時間は平年並かやや少なり、降水量は期間の前半で多くなり、後半で少なくなる見込みです。
- ・ 近畿太平洋側 向こう1週間の気温はかなり高くなり、その後はおおむね平年並となります。日照時間と降水量は平年並かやや少なくなる見込みです。
- ・ 四国地方 向こう1週間の気温はかなり高くなり、その後はおおむね平年並となります。日照時間と降水量は平年並かやや少なくなる見込みです。
- ・ 掲載先（ベジ探）：<https://vegetan.alic.go.jp/wp-content/uploads/kaisetsu.pdf>

7 やさいレポート（令和3年5月号）（ALIC調査）

- ・ 主要野菜8品目（キャベツ、たまねぎ、だいこん、にんじん、はくさい、レタス、きゅうり及びトマト）の卸売・小売価格、生育出荷、気象、消費、輸入の最新情報をまとめて紹介しています（毎月発行）
- ・ 別添ファイル「やさいレポート」（令和3年5月号）
- ・ 掲載先（ベジ探）：https://vegetan.alic.go.jp/yasai_report.html

8 おすすめやさいレシピ

- ・ 月刊野菜情報で毎月旬の野菜を使った1人分の「おすすめ簡単レシピ」を紹介しています。5月号は「トマトの丸ごと炊き込みご飯」「にんじんのチヂミ」です。6月号（5月26日発行）は「春レタスとのりじゃこのサラダ」「春キャベツのミルク煮」です。
- ・ 機構ホームページで、トマト、レタスなど52品目の「おすすめやさいレシピ集」を紹介しています。5月は、はくさい、キャベツ（5月前半）、レタスがお買い得の見込みです。
- ・ 掲載先（機構HP）：https://www.alic.go.jp/y-kanri/yagyomu03_000001_00046.html

9 2021年は「国際果実野菜年」です～野菜プラス1皿で健康な生活を維持しましょう～

- ・ 2021年は「国際果実野菜年」です。厚生労働省は、「健康日本21」の中で、1人1日350グラム以上の野菜を食べることを推奨していますが、小皿で1皿分の70グラム不足しています。
- ・ 月報野菜情報で、「2021年国際果実野菜年～四季の野菜と健康～」をテーマに、毎月、四季の野菜2品目を選んで健康・栄養面のエビデンス、産地便り、おすすめ簡単レシピを紹介する連載を始めます。6月号は、レタスとキャベツです。新型コロナ禍で野菜プラス1皿食べて、健康な生活と免疫

力を維持しましょう。

- ・ 掲載先（機構 HP）：https://www.alic.go.jp/y-kanri/yagyomu03_000001_00148.html

10 国産やさいマッチングサイト“ベジマチ”会員登録募集中

- ・ 機構では、2月1日にオンラインで野菜生産者と実需者の商談の場を提供する「国産やさいマッチングサイト“ベジマチ”」を開設しました。5月5日時点の登録会員数は225名、うち生産者164名、実需者61名となっています。
- ・ “ベジマチ”では、オンラインで、「マイページによる商品・経営の情報発信」、「購入希望者や購入希望野菜などの検索」、「メッセージ機能を使った個別商談」、「掲示板を使った商品・経営の情報発信」など、いつでもどこでも無料で行うことができます。
- ・ 毎月、オンライン商談会(1対1・非公開・無料)を開催しており、第4回を5月28日(水)、第5回を6月25日(金)、第6回を7月23日(金)に開催します。
- ・ 4月に、ベジマチを活用して西日本のにんじん生産者と実需者との間で、商談が成立したとの御報告がありました。皆様もぜひベジマチをご活用いただき、オンライン商談会にご参加ください。
- ・ 登録から利用まですべて無料となっておりますので、是非ご登録、ご活用をお願いします。
- ・ 掲載先（ベジマチ HP）：<https://www.vegemach.jp/>

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理課、野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793